

中 御祓中だより

ホームページアドレス <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/misogityu@edu.city.nanao.ishikawa.jp>
メールアドレス

平成27年 2月 6日

No. 12

七尾市立御祓中学校

TEL 53-0201



(はじめの挨拶をする大松風月さん)

小中連携 英語プロジェクト 中学1年生が 小学校6年生に 英語で学校紹介 1月20日(火)



(おわりの挨拶をする奥村魁志さん)

1年生が英語の授業で取り組んできた表現活動の成果を実際に小丸山小学校に訪問し、6年生を対象に発表してきました。訪問したのは、1～3組の選抜6チーム(23名)で、挨拶もすべて英語で行い、チームごとにポスターセッション形式で学校紹介をしました。



小学生も6チームに分かれ、時間で区切って順に場所を移動しながら中学生6グループの紹介を聞いてもらいました。6年生も日頃から学級担任の先生やALTのテサ先生と一緒に英語活動に取り組んでおり、英語の指示にも自然に反応しながら活動に参加していました。



1年先輩である中学生の実になめらかな英語で学校紹介をする姿に、6年生の興味関心は大いに高まり、時折相づちを打ちながら目を輝かせて熱心に聴き入っていました。小学生にとっても中学生にとっても互いに良い刺激を得る機会となり、特に中学生は自分に自信をつけることができました。

1・2年生 人権講話を聴く

1月29日(木)

富山県から元富山協議会人権擁護委員や子どもの人権専門委員長を務められた 松平 義麿 先生を講師にお迎えして、人権講話を聴く集会を行いました。先生は以前に幼稚園・小学校・中学校で管理職としての勤務経歴もあり、視覚に訴える資料や講話を聴きながらポイントを書き込めるワークシートなど自作資料を使いながら、



優しい表情と穏やかな口調で生徒に語りかけてくださいました。「Let's Brighten Life (命を輝かそう)」という演題で、人としての生き方について教えていただきました。小学校4年生の時に、富山の空襲に遭われ二人の同級生をなくし命について考えるようになった体験を基に、豊かに生きる、本当の豊かさとは、中学時代をどう生きるかについて分かり易く伝えていただきました。



「衣食足りて礼節を知る」なのに現代はどうであろうか。「寸鉄人を刺す」なぜいじめが起きるのか。3つのK「感謝・寛容・共感」で心を磨く。「Boys, be ambitious !」「少年老いやすく学成りがたし」「一寸の光陰軽んずべからず」…先生のお話の中から少し紹介してみました。本校生徒も最後までメモをとりながらしっかりと聴くことができ、実に立派でした。



人権のすてきなお花のプレゼント

人権講話を聴いた数日後に、七尾市人権擁護委員で本校の学校評議員でもある 橋場 美貴 先生が来校され、人権啓発に向け洋ランの中でも大変華やかで豪華なシンビジウムをプレゼントしてくださいました。

本年度、本校は七尾市市民男女協働課の「人権擁護に関する標語」の事業で優秀校にも選ばれており、個人で入選した北谷さんと奥村さんの標語もプレートにして持ってきていただきました。事務室前に合わせて飾り、生徒とともに愛でながら人権啓発に努めたいと思います。

特選：北谷 唯可さん(2の2)「守ろうよ 一つの命と その権利」

入賞：奥村 美羽さん(2の2)「救えるよ 小さな一歩 踏み出せば」



【体育面】

《男子バレーボール部》

◎石高旗争奪中学生バレーボール大会

<1/17(土)~18(日)：松陽中・丸内中>

第1位：朝日町立朝日中学校 (富山県)

第2位：七尾市立御祓中学校 (石川県)

第3位：津幡町立津幡中学校 (石川県)

第3位：氷見市立北部中学校 (富山県)

◎第35回石川県中学校選抜バレーボール大会

<1/24(土)~25(日)：中能登中>

第1位：白山市立光野中学校

第2位：津幡町立津幡中学校

第3位：七尾市立御祓中学校

第4位：能美市立寺井中学校



寺井中との3位決定戦で鋭いスパイクを決める上村選手



2回戦北鳴中との対戦で華麗にスパイクを決める田中選手

おめでとう 伝達表彰



【文化面】

◎第10回七尾市小中学校 児童生徒科学発表会

1/27(火)、山王小学校において標記発表会が開催されました。本校からは下記の4名(1年生)がグループで取り組んだ研究で参加し、優秀賞をいただきました。

《 研究題目：赤ワインの蒸留 》

加藤 唯々奈 さん (1の2)

高木 愛里 さん (1の2)

大松 風月 さん (1の3)

横山 莉奈 さん (1の3)



沸点の違いを利用して「赤ワイン」「みりん」「ウイスキー」を蒸溜し、エタノールを取り出した実験について説明する本校生徒



「夢」をテーマに
1年生 ブックトーク
1月14日(水)

今回は1年生を対象に「夢」というテーマで実施しました。前回同様に七尾市立本府中図書館司書の森 亜紀子さんに講師をお願いし、いろんなジャンルから9冊ばかり紹介していただきました。47都道府県の47人の中学生の夢を集めた本「中学生の夢」の中から少し紹介します。



私は自分の母が好きではない。いちいち首を突っ込んできて、あれこれうるさく言うから好きでない。…中略… 今では私は家でほとんど口をきかない。母はこんな私に頭を抱えているだろう。私は今、母が好きではない。・・・でも本当は大好きだ。私が学校で体調を崩して早退して、おばあちゃんの家に行くと、必ず仕事を途中でやめて1時間近くかけて様子を見に来てくれる。「わざわざこんでいい」と言っているけど、本当はすごく嬉しいし、安心できる。今はまだ照れくさくて言えないけど、もう少し大きくなったら母に「ありがとう」と言いたい。そして今まで一度もなにもしたことのない母の日と母の誕生日に何かとびきり豪華なものをプレゼントしたい。ちっぽけだけど、それが私の夢だ。



能登島小学校のアトラクション

七尾市PTA連合会主催
平成26年度 七尾市PTA研究大会

1月18日(日)七尾サンライフプラザにおいて標記研究大会が開催されました。大会は、能登島小学校の迫力あるアトラクション(雨乞い太鼓)に始まり、御祓中PTAと和倉小PTAそれぞれの役員による研究発表、そして功労者表彰式、さらに天神山

小学校児童による優秀研究発表(第21回コカ・コーラ環境教育賞 活動表彰部門 最優秀賞)が披露されました。

功労者表彰式には小中合わせて41名の方が表彰され、本校からは能美敬一さんと古府里佳さんが表彰を受けました。

本校PTA発表では、「子どもたちが輝く環境づくり」をテーマにPTA活動の取組(各委員会活動)とこれまでの課題解決に向けた取組(作業の平準化、情報発信の工夫)について紹介しました。特に課題解決面で運営組織を見直し強い連帯意識で創り上げた文化祭バザーの実践や情報発信力不足の解消に向けたPTAホームページとフェイスブックページの開設を通してPTA活動への理解と参加促進に効果を上げた点については会場からも高い評価をいただきました。発表に向け強いリーダーシップを発揮した杉本会長、プレゼン資料作成から発表の企画運営まで一手に引き受けご尽力いただいた日下委員長を始め、夜遅くまで取り組んでいただいた役員の皆様、さらに大会にご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後とも学校・家庭・地域の連携にご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



本校PTA役員による研究発表



(概要説明の杉本会長と妹尾委員長、日下委員長) (総合司会担当の鯉貴副会長)

(広報委員会の取組を説明する奥村委員長) (教養委員会の取組を説明する岩間委員長)